

令和7年度 鹿児島県立川辺高等学校（帰国生徒等特別入学者選抜）募集要項

鹿児島県立川辺高等学校
〒897-0221
鹿児島県南九州市川辺町田部田4150番地
代表電話 0993(56)1151

1 実施する学科

普通科

2 募集定員

募集定員（80人）のうち若干名とする。

3 出願資格

「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」Ⅰ〔2〕1に定める出願資格を有する者で、次に掲げるいずれにも該当する帰国生徒等とする。

- (1) 原則として、外国における在学期間が継続して3年以上で、帰国又は来日後3年以内の者
- (2) 保護者が県内に居住している若しくは令和7年4月8日までに県内に居住する予定である者又は保護者が引き続き外国に居住する場合、県内に保護者に代わる身元引受人が居住している者

4 帰国生徒等入学願書の請求

帰国生徒等特別入学の場合は、本校所定の帰国生徒等入学願書をあらかじめ本校に請求し、受領しておくこと。

郵送で請求する場合は、返信用封筒（角2号24cm×33.2cmの封筒に**簡易書留料金と郵送料金を合わせた分の切手**を貼り、郵便番号、宛名を明記する。）を同封する。

5 出願期間

令和7年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)までとする。

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分まで

6 出願手続及び留意事項

- (1) 帰国生徒等特別入学志願者は、**帰国生徒等入学願書**を、出身中学校長を経て本校校長に提出する。帰国生徒等入学願書は、本校が様式1に基づいて作成し、左上に**帰国生徒等**と朱書きされたものを用いること。
- (2) 入学検定料として、帰国生徒等入学願書の右上肩に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。なお、東日本大震災又は熊本地震又は能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
- (3) 特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上のものについては、**自己申告書**（様式20）を中学校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は入学志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。
- (4) 出身中学校長は、次の書類等を出願期間内に、本校校長に提出しなければならない。
 - ア **帰国生徒等の入学者選抜等適用申請書**（様式15）
※ 日本に出身中学校がない場合は、中学校長の証明は不要とする。ただし、ほかに証明資料等があれば、提示すること。
 - イ **帰国生徒等入学願書・帰国生徒等特別入学者選抜受検票**（以下、「受検票」という。）
 - ウ **調査書**（様式4-1又は4-2）
※ 最終学年が外国における現地校の場合、成績証明書又はこれに代わるものとするができる。
 - エ **帰国生徒等特別入学者選拔出願者総括表**（様式2-5）

オ 写真… 受検票の写真貼付欄に写真を貼付する。なお、写真については、以下の要件をすべて満たすこと。

- (ア) カラー又は白黒とする
 - (イ) 本人のみが撮影されたもの
 - (ウ) 3か月以内に撮影されたもの
 - (エ) 大きさは、縦4 cm ×横3 cm，フチなしのもの
 - (オ) 上半身無帽で、正面を向き、頭部全体が写っているもの
 - (カ) 背景は無地で、本人の顔がはっきり確認できるもの
- (5) 郵送による出願は、返信用の定形封筒(長形3号12cm ×23.5cm の封筒に**簡易書留料金と郵送料金を合わせた分の切手**を貼り、郵便番号、宛名を明記する。)を添える。
- (6) 本校校長は、帰国生徒等入学願書を受付けた場合は、受検票を中学校長を経て入学志願者に交付する。
- (7) 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出るものとする。

7 選抜

(1) 選抜の方法

ア 調査書、面接、作文等を総合して選抜するものとする。

イ 選抜の基準

- (ア) 本校普通科を志願する動機が適切であり、入学する意思が確実であると認められる者
- (イ) 人物に優れ、本校の学習に耐えうる学力を有する者
- (ウ) 目的意識をはっきり持ち、国際社会の一員として努力する意志と自主性を持つ者

(2) 選抜の内容

面接及び作文は、帰国生徒等特別入学志願者全員について行う。

ア 期日：令和7年2月4日(火) 午前9時 集合

イ 会場：鹿児島県立川辺高等学校 会議室

ウ 面接・作文

- (ア) 作文 原稿用紙400字以内 50分間
- (イ) 面接 個人面接 15分間
- (ウ) 注意事項 受検票の裏面の注意に従うこと。

8 選抜結果の通知及び発表等

(1) 選抜の結果について、出身中学校長に対し、令和7年2月10日(月)に電話により連絡するとともに、帰国生徒等特別入学者選抜結果通知書(様式11)及び帰国生徒等特別入学許可予定通知書(様式12)を送付する。

(2) 帰国生徒等特別入学許可予定者は、令和7年2月13日(木)正午までに、入学確約書(様式14)を本校校長宛て提出することとし、原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

(3) 選抜の結果、不合格となり、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は、次の手続により出願することができる。

ア 本校を志願する場合

帰国生徒等特別入学者選抜受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受け~~る(この手続により、本校へ出願したこととする。)~~入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。

イ 本校と異なる高等学校への入学を志願する場合

~~アの手続を行った上で、出願変更期間内に所定の手続き(「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」I〔2〕3【出願変更】)をとるものとする。この場合、入学検定料の納入(「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」I〔2〕3【出願変更】(2)ウ(イ))が必要となる。~~

(4) 帰国生徒等特別入学者選抜の合格発表は、令和7年度入学者選抜における合格者として、令和7年3月13日(木)午前11時以後、本校において受検番号で発表する。

(5) 合格者は、令和7年3月13日(木)午後1時30分に保護者(又はその代理人)同伴で本校体育館に集合すること。

9 その他

上記のほか、不明な点については本校に照会すること。詳細については、「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。